

# 【シリーズ 大田市の観光①】

## 『大田市DMO』ってなに？

～地域 みんなで観光地域づくり～

圏観光振興課 (☎0854 - 83 - 8192)

大田市のみんなで観光地域づくりをしましょう。

大田市DMOは市内のさまざまな関係者と連携し、観光地域づくりに取り組んでいます。

私たちと一緒に大田市の良さを伝え、未来につなげていきましょう！



最終目標 (KGI)	定量評価指標 (KPI)	
<b>観光消費額</b> 32.1億円 (H30) ↓ 50億円 (R8)	消費額単価	日帰り客 +200円/年 宿泊客 +250円/年
	入込客実人数	H30基準で約9%/年UP (H27と同水準) 527千人⇒724千人
	観光入込客延べ数	H30基準で約4%/年UP (H29と同水準) 1,113千人⇒1,274千人
	宿泊客延べ数	H30基準で約4%/年UP (H29と同水準) 126千人泊⇒146千人泊
	来訪者満足度	日帰り客 47.7% (R3)⇒70% 宿泊客 75.6% (R3)⇒76%
	リピーター率	日帰り客 63.4% (R3)⇒65% 宿泊客 54.4% (R3)⇒55%
<b>経済分野</b> 経済分野KSF (KGI達成のための鍵となる要因) 自地域のファンであるリピーター旅行者の誘客    高単価で質の高い旅行者の誘客    観光地としての認知度の向上		

令和3年3月、(一社)大田市観光協会は観光庁の『観光地域づくり法人 (DMO)』に登録されました。

引用：大田市新観光振興計画 改訂版 2023-2026



### 観光ブランドコンセプト

自然に宿る力とともに  
～永遠の中の一瞬に気づく旅～

ブランドステートメント(ブランドの価値観・使命・理念を表した言葉)  
 大田市は、いにしえより自然の産物や営みを畏敬し、ありのままを受け入れ、そこに宿る力を大切に活かし続ける暮らしに触れることができる場所です。  
 ここにきたら、日常の時をいったん止めてみませんか。  
 そう、肩の力を抜いて、飾ることもひと休みしましょう。  
 そして、ふたたび日常に戻るとき、あなたは、あなたらしく自分の時間を動かし始めることでしょう。  
 まるで砂時計の砂が、穏やかに木綿の糸を紡いでいくかのように。  
 ここは、あなたが、自然体の自分になれる場所なのだから。

祝！温泉津 重要伝統的建造物群保存地区20周年！

2027年 石見銀山世界遺産登録20周年・石見銀山発見500年を迎えます。



大田市DMO事務局  
 (一社)大田市観光協会  
 ☎0854 - 88 - 9950



大田市観光サイト



Instagram



Facebook



YouTube